

# 令和3年度福島県立ふたば未来学園高等学校 「ブリティッシュヒルズ研修」業務委託仕様書

## 1 目的

この仕様書は、令和3年度福島県立ふたば未来学園高等学校ブリティッシュヒルズ研修業務（以下、本事業）の交通・宿泊・旅行保険計画の立案、業務に関する基本的な事項を定め、この業務の円滑な実施を図ることを目的とする。

## 2 本事業の概要

### (1) 1学年

本校一年時 SGH ドイツ研修では、平成28年度は地方創生イノベーションスクールの一環として、ミュンヘンの Ernst Mach Gymnasium 校と交流し、Think Green をテーマとし、2030年に問題となる地域の課題と共通する世界的な課題についてアクションを提言した。また、平成29年度は前年度の取組を引き継ぎ、コンスタンツの Wessenberg Schule 校と交流した。昨年度には、ミュンヘンの East Mach Gymnasium 校を訪問し、交流を行った。本校では、未来創造探究として、原子力災害からの復興や、持続可能な地域づくりの探究内容が、福島のための課題ではなく、全世界の共有する「持続可能な社会づくり」であると考えている。本年度1年次海外研修においては、ドイツの高校生と交流を図るとともに、ドイツの環境都市フライブルク等を訪問することにより、将来起こりうる世界の課題に向き合い、持続可能な社会をめざして未来を創造していく一歩とする。

これまで、SGH事業における1学年次海外研修ではドイツ連邦共和国・フライブルク、ミュンヘン等を訪問し、環境先進国の取り組みを学ぶとともに、Ernst Mach Gymnasium 校との交流などを行ってきた。本研修は本校の学びの核の1つであり、学校全体が思考を深める重要な機会として位置付ける。

### (2) 2学年

2015年9月の国連サミットで、貧しい国も、豊かな国も、中所得の国も、すべての国々が豊かさを追求しながら地球を守り、持続可能な社会を実現していくことを目指して、世界各国は、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」を採択した。

本校の未来創造探究において取り組んでいる原子力災害からの復興や持続可能な地域づくりについての探究内容は、福島のための課題ではなく、全世界が共有する「持続可能な社会づくり」の課題として考えられる。

地域との協働による高等学校教育改革推進事業【グローバル型】における2年次海外研修では、米国・ニューヨークを訪問し、国際機関や世界の同世代と交流を行い、世界に福島を発信するとともに、世界とともに持続可能な社会づくりを考え、未来を創造していく一歩とする。

### ① 研修概要

#### ア 派遣期間

令和4年1月5日（水）～1月7日（金） 2泊3日

#### イ 参加予定人員

生徒 1学年 12名

2学年 12名

引率教員 1学年 3名

2学年 3名

#### ウ 研修行程 別紙「研修行程」のとおり

## ② 研修内容

### ア 1 学年

県内研修施設(ブリティッシュヒルズ)において英語漬けの研修生活を送ることで、2月以降に以下のような方々と実際にオンラインにて英語で交流ができるよう英語の技能を高める。

- ・ Ernst Mach Gymnasium 校の教員・生徒達
- ・ フライブルク Eco-Station の職員達

### イ 2 学年

県内研修施設(ブリティッシュヒルズ)において英語漬けの研修生活を送ることで、3月に実施されるニューヨーク研修およびそれに係る事前準備および事前交流、UNIS-UN(オンライン予定)における議論ができるよう英語の技能を高める。

## 3 委託内容

(1) 上記研修概要に基づく派遣場所への移動、宿泊に必要な手配を行うこと。

- ① 業務の実施に当たっては、行程において適切な指示を行い、業務全体が円滑に実施されるように十分留意すること。
- ② 旅行中の事故防止及び不測の事態における対処に最善の努力を講じること。
- ③ 宿泊先については、下記の通り手配し、委託料の中から宿泊費用の支払いをすること。
  - (A) 生徒の移動手段
    - ・ 学校から現地までの移動手段として、貸し切りバス（中型以上）を手配すること。
  - (B) 生徒の宿泊先
    - ・ 宿泊部屋については、入り口及び窓等に施錠できること。また、温水がでるシャワールームを確保すること。なお、1泊2食付きとする。
    - ・ 部屋又はホテル内に Wifi 利用環境があること。
  - (C) 引率教員の宿泊先
    - ・ 生徒の宿泊先と同じ棟（シングルルーム）を確保すること。
    - ・ 宿泊部屋については、入り口及び窓等に施錠できること。また、温水がでるシャワールームを確保すること。なお、1泊2食付きとする。
    - ・ 部屋又はホテル内に Wifi 利用環境があること。
  - (D) その他
    - ・ 毎日、ホテルにおいてミーティングや作業を行うため、各学年とも全員（15名）で打ち合わせ可能な別室を常時確保すること。
- ④ 添乗員は同行しないこととするが、現地で支障がないように手配を行うこと。
- ⑤ 別紙「研修行程」に示す内容に関しては、ふたば未来学園高等学校と協議をしながら、訪問先と実施に向けた各種調整を行うこと。また、研修の所要経費等についても先方に確認し、委託費の中から支払うこと。

(2) 参加生徒及びその保護者、引率教員に対し、事前に「旅行のしおり」を配付すること。

## 4 成果品

- (1) 福島県立ふたば未来学園高等学校ブリティッシュヒルズ研修業務完了報告書
- (2) 旅行等手配の内訳書（行程表、宿泊先手配、交通手段の手配、研修先の手配、宿泊者数、キャンセル料金等の根拠が分かる資料）（様式任意）
- (3) 配付済の「旅行のしおり」

## 5 契約内容の変更等

- (1) 参加者数の変更等により、契約金額に変更が生じた場合は、変更契約を締結するものとする。
- (2) 本仕様書に定められた業務内容の実施に当たっては、追加の費用負担が生じた場合においても、それが仕様を満たすために当然必要と認められるものについては、原則として受託者の負担とする。

## 6 その他

- (1) 受託者はここに記載されていない事項についても現場の状況に応じ、誠意を持って対応しなければならない。
- (2) 本仕様書に定めのない事項及び本仕様書に疑義が生じた場合には、委託者と受託者が協議して定めるものとする。